

〇〇魔法学校

偉大な魔法使いを
多く輩出した
この学校は

厳しい入学試験を
突破した人だけが
来る事が出来ます

この私
リーフェ・ティマットも
その一人です！

これで私も立派な
魔法使いになっ
と思っていたけど…

魔力を上げるためには
エッチな修行が必要!?

一年生には
過酷な試験
が待っていました

それは…

では全員席に
戻って

魔法学校で 緊縛生活!?

奇跡も魔法もあるんです♥ **ねこむし**



リーフェさん

それじゃあ…
この調査素材ですが…

ぶる

がが

んっ

ぶる



はい

がが



はい

正解です
座ってください



櫛の根と
山羊の爪…ごめ

ブル

ブル

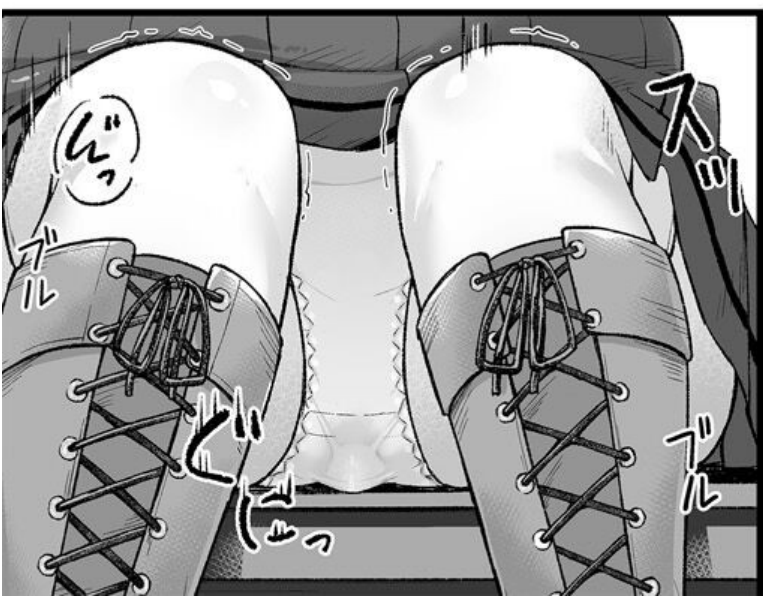
んっ

んっ

ブル

がが

がが



ぶる

ぶる

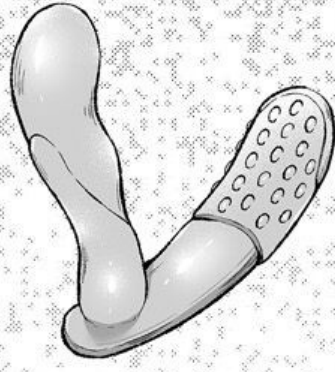
んっ

ブル

がが

まだ魔力量の少ない
私たちは学校では

バイブと呼ばれる
器具を入れて
過ごしています



魔力を与え続けないと
動き出してしまふ
このバイブ

動かないように
魔力を使い続ける
ことで絶対量の
底上げ目的らしいけど…



終わる頃には
全員魔力切れで
大変です

ダメ…また
イク…

ブル

ブル

あ

は

ブル

びく

ブル

びく

ハア

ハア

びく

びく

次の日

学園生活中は
パイプを外せないように
縛られているので

キキ

キキ

ハイ

ハイ

よろ

よろ

浮遊魔法が手の
代わりです…が

早く教室
行かない…と…

フワ

ほっ

ほ

フワ

そのせいで魔力の
制御が大変で…

一度気を抜くと
いきっぱなし…
なんてことも

あっ!!
やばっ!!

ガッ

ガッ

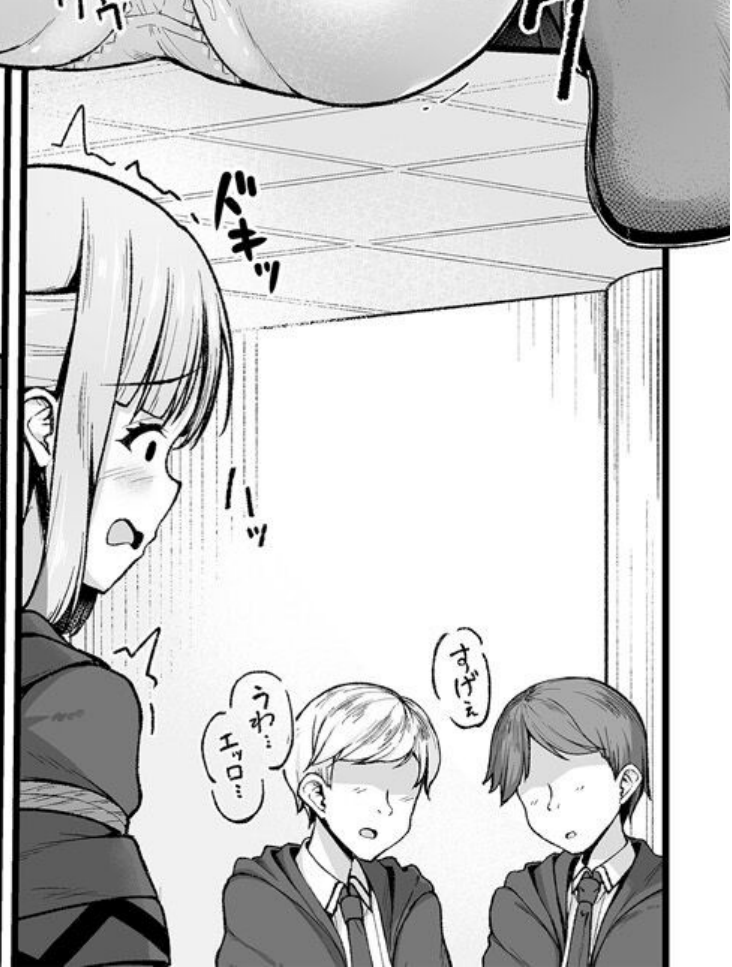
ガッ

あ

あ

ガッ





そして
数力月後…

魔力量に変化は
ありません…

皆はもう大丈夫な
ほど増えてるのに…
何で私だけ…

大丈夫…?
リーフェちゃん

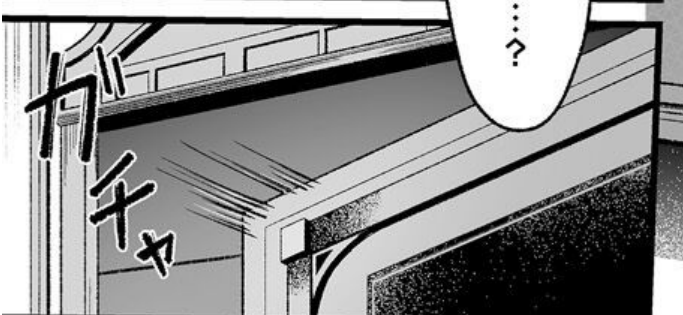
はい今日は
ここまでにします

あと
リーフェさん

と…突然
ほ…補習つて…
やっぱり…

魔力の事だね…

この後補習なので
そのまま残るように





待ってそんなには
押し付けると



バイブに
魔力が…!



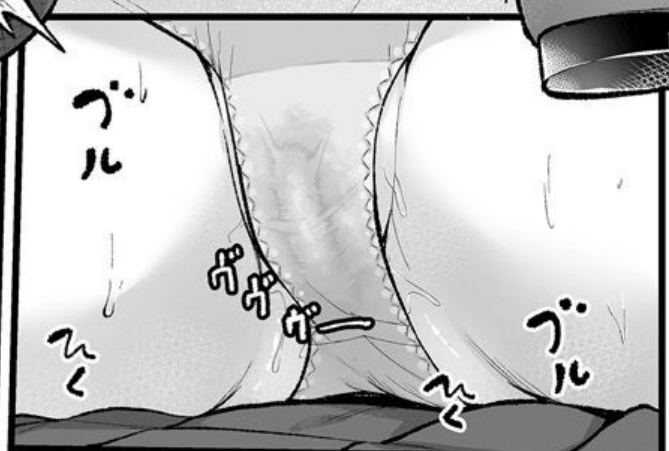
しっかり俺の魔力を
採取するんだぞっ



しっかりと口を
窄めながら
吸い出すように…
動かすんだ



こんな風に…



まだ終わって
ないんだから

いつてる場合じゃ
ないよ
リーフェちゃん

ぐん

ぷん

ぷん

ぐん



クワッ

ヒューッ

ヒューッ

そつろつろ
使って



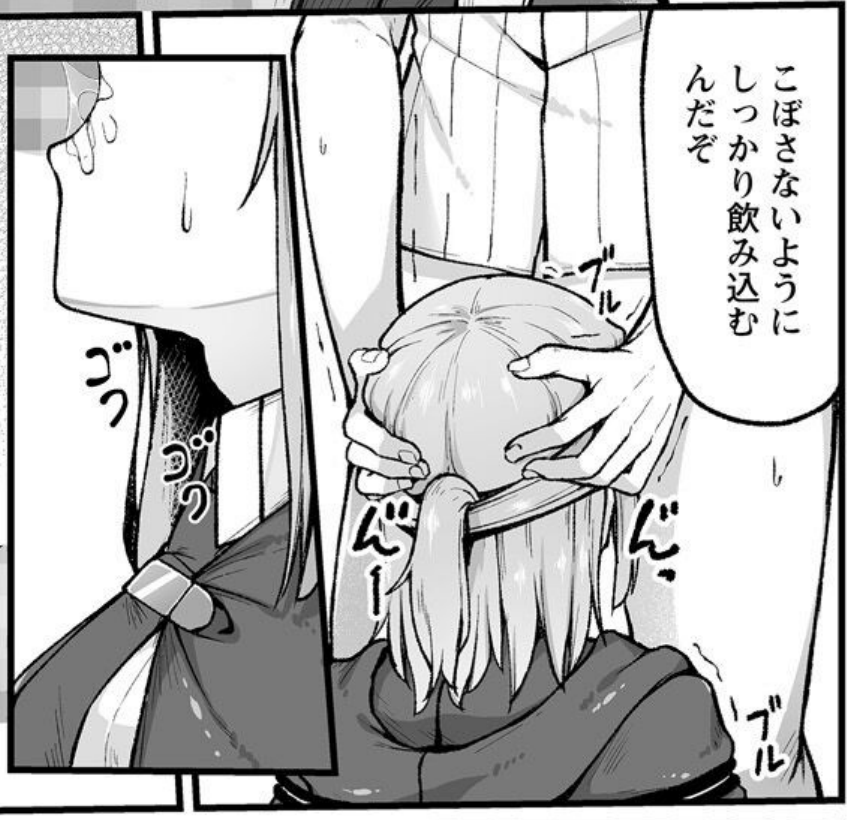
クワッ

クワッ...
クワッ...
クワッ...
クワッ...



クワッ

ヒューッ



こぼさないように
しっかりと飲み込む
んだぞ



何言ってるの？

あの程度じゃ全然
足りないよ

え…

それじゃあ…



これで私も
魔力が増えて…

はあ

はあ



何って
さっきの続きだよ



それはね…

知りたい？

じゃあ何で
ここにきたの…？

もっと効率的な
方法を知ってる
からさ

すごい
グシヨグシヨ
じゃん

ちよっと
待って!

そんなとこ
舐めないで〜!

まったく...

ズキッ

ズキッ

キヤッ!
キヤッ!

ガッ

ガッ

ズキ

ぶる

ぶる

かあー

んっ

めぢゃ

しゅっ

しゅっ

ズク

ズク

!?
ズキッ

ズキ

べし



大人しくしないと
ダメだろ

うう...

ギキ
ギキ
ギキ

恥ずかしい...

せ...せめて
心の準備が
出来てから...

そんな時間は...

ズン
ズン

ふる、



んはっ

あっ
はっ

ブル

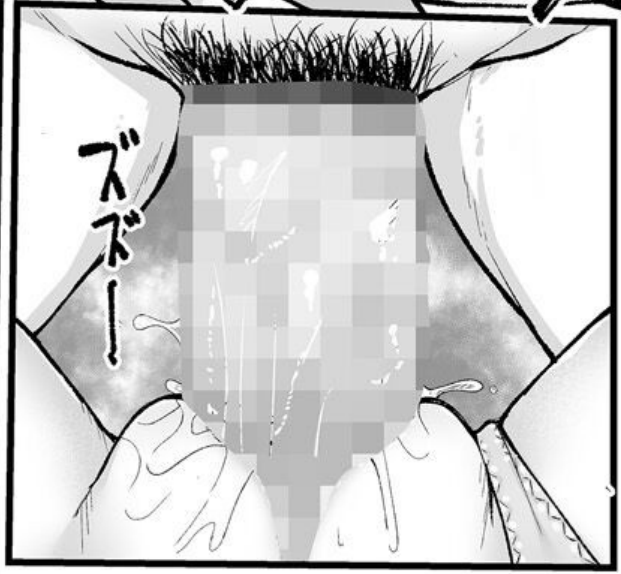
あっ

んあっ

ブル

ズチッ

ズチッ



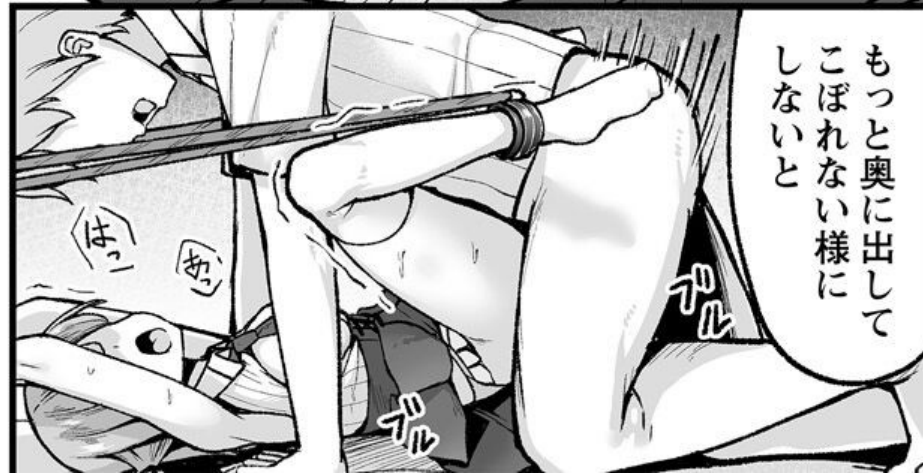


もう...っ
終わったはず...
何でまだ...!

さっきは...

結構溢れたからなっ
だから今度は...

もっと奥に出して
こぼれない様に
しないと







ハッ

ハッ

ダメ...!
またイク...!!

ブルッ

はっ

はっ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

もっ...
イク...
イク...

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ



グオー

ファイアボール!

グオー

一体どうしたの!?
何か特訓したとか!?

んー...

秘密♪

えー

魔法学校で緊縛生活!?! / おわり